

| Column |

ART & CULTURE around 芸術



「サラダ音楽祭2022」で、 心も体も踊らせよう

歌う！聴く！踊る！ Sing and Listen and Dance!! をテーマに、
だれもがアクセスできる本格的な音楽祭が今年も開催



【サラダ音楽祭】 OK!オーケストラ 大野和士(Cond)／東京都交響楽団

さまざまな音楽体験に身も心も踊る2日間、「サラダ音楽祭」の
メインプログラムが今年も9月18日と19日を中心に、東京芸術
劇場や池袋駅周辺エリアにて開催される。

年齢や障がいの有無などに関わらずあらゆる人が楽しめる恒
例の「OK！オーケストラ」は、東京都交響楽団と同楽団音楽監
督の大野和士によるスペシャル・プログラム。シュトラウス親子
やブラームスらの作品から、思わず体を動かしたくなる行進曲
や舞曲をチョイス。司会小林顕作、近藤良平率いるコンドルズ
のユニークなダンスが会場を盛り上げ、児童合唱の元気な歌声
も響き渡る。また「音楽祭メインコンサート」では、会場を美し
い緊張感で満たすダンス・カンパニー Noism Company Niigata
が出演し、ペルト作曲の「フラトレス」とラフマニノフ作曲「ピ
アノ協奏曲第2番 第2楽章」で洗練された身体表現を披露する。
後半はメンデルスゾーンの前奏曲《夏の夜の夢》。序曲のみ
が演奏されること多い作品だが、今回は新国立劇場合唱団に
よる豪華歌唱付きで楽しめる、コアな音楽ファンをも唸らせる
特別なひとときとなりそうだ。

ぜひご家族でじっくりと鑑賞していただきたいのが、子ども
のためのオペラ『ゴールド!』である。グリム童話を題材とした
本作は、昨年のサラダ音楽祭でも上演され、大きな反響を呼んだ
プロダクションである。オペラといっても出演者はソプラノ歌
手と打楽器奏者の2名のみ。物語はある貧しく素朴な家族のお話
だ。少年ヤーコプがある日海で捕まえた魚を逃すと、その魚はど
んな願いも叶えてくれることに。だんだんとエスカレートする
家族の「お願い」は膨らんでいき……。素朴なストーリーながら

も、声と打楽器、光や音響、そして会場も巻き込んだ演出の数々
が、驚くほど鮮烈な表現を生み出し、人間の願い、愚かさ、幸福
について、芸術を通じて深く考えさせてくれる。

期間中は、東京芸術劇場前のグローバルリングシアターでも
ミニコンサートが実施される。子どもも大人も夢中になれる体
験型企画、障がいのある人々も共に参加できるステージ、次世代
を育む教育的なプログラムなど、どんな人も本格的な音楽文化
にアクセスできるこの機会を、思う存分楽しんでいただきたい。

文：飯田有抄（クラシック音楽ファシリテーター）



【サラダ音楽祭】
子どものためのオペラ
『ゴールド!』
～少年ヤーコプと
ふしぎな魚のものがたり
(日本語上演)

【サラダ音楽祭】 TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2022 メインプログラム 9月18日(日)、19日(月) 東京芸術劇場／池袋エリア

OK! オーケストラ 9月18日(日) 11:00/15:00
音楽祭メインコンサート 9月19日(月) 15:00
子どものためのオペラ『ゴールド!』
9月18日(日)、19日(月) 各11:30/15:30
ほか、SaLaDワークショップ、SaLaDミニコンサート

サラダ音楽祭2022 特設WEBサイト

<https://salad-music-fes.com/>



INFORMATION

東京芸術劇場では、劇場をご利用になるすべての方の安全と安心の
ため、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取り組みをおこなっ
ています。ご来館される皆さまは、当劇場ウェブサイトの【東京芸術
劇場における新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆さま
へのお願い】や館内掲示されている注意事項などを、ご確認ください。



次号の発行は2022年10月1日を予定しています。

〈鑑賞サポート〉について

東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための
舞台鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービス
などの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。
詳細 ▶ 劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ
www.geigeki.jp/access/support.html

新型コロナウイルス感染症にかかわる諸般の事情により、
掲載情報に変更がでる場合がございます。
最新情報は、東京芸術劇場ホームページ等でご確認ください。

東京 芸術 劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre